



親子でたのしむ行事

お月見

月見だんご

お月見（十五夜）といえば、『だんご』と『すすき』
お供えする団子の数は15個。皿に白い紙を敷いて
（正統派なら三方に^{さんぽう}）団子を積み上げてね。

- 1 段目 8 個
- 2 段目 4 個
- 3 段目 2 個
- 4 段目 1 個



団子の形はいろいろ！

この地域では、サトイモ型
（しずく型）のだんごを
飾ります。



だんごの作り方

薄郡市公式ホームページ 【子育てコンシェルジュの部屋】
子育て豆知識 — 親子でクッキング「白玉だんご」で紹介

お月見の後には、収穫の感謝をしながらおいしく団子を食べよう！

しょうゆ・のり巻き・あんこ・きな粉・ごまだれ・・・

好みの味にアレンジしてどうぞ。

硬くなった団子はラップをかけて“レンジでチン”してね。（冷凍庫で保存もできます）



手作りロケットであそぼう

《マヨネーズロケット》

マヨネーズなどの空容器の口に紙で作った円錐形のロケットをかぶせ、
容器を勢いよく押すとロケットが飛びます。

ロケットは容器の口にかぶさるものなら何でもOK！

いろいろな物をロケットにして飛ばしてみよう。



ロケットは
こんな感じです。

（紙コップロケット）



ロケットになる紙コップの口に輪ゴム
をつけるだけで完成。



4ヶ所に
切り込みを
入れる



輪ゴムをねじ
って十字にし
切り込みにか
ける

土台の紙コップにロケットをしっかりと
かぶせて、離すと飛び上がります。

（くるくるロケット）

円錐形ロケットの先にひもをつけて
走るとロケットがクルクル回ります。
小さい子も遊べるよ。



知ってる？

『^{さんつきみ}三月見』 お月見は十五夜だけじゃない?!

十五夜（旧暦の8月15日）芋の収穫を祝う・・・「芋名月」

十三夜（旧暦の9月13日）栗や豆の収穫を祝う・・・「栗名月」「豆名月」

^{とおかみや}十日夜（旧暦の10月10日）田の神に感謝する

お月見には実りに感謝する意味があり、『三月見』がすべて晴れると良いことがあると
言われています。

